

# あいち産業科学 技術総合センター ニュース

No. 228 (2021年3月22日発行)

(編集・発行)  
あいち産業科学技術総合センター  
〒470-0356  
豊田市八草町秋合 1267-1  
電話: 0561-76-8301 FAX: 0561-76-8304  
URL: <http://www.aichi-inst.jp/>  
E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp



☆今月の内容	<p>●トピックス&amp;お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインで技術相談をお受けします</li> <li>・2020年度研究成果を動画で発表します</li> <li>・輸出磁器の希少な加飾技法「凸盛り」が現代の瀬戸焼に蘇ります</li> <li>・強風を伴う降雨を再現し粘土瓦の防水性能を評価する試験設備を導入しました</li> </ul> <p>●技術紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業資材の摩耗試験について</li> <li>・和形瓦の防水性能試験方法の相関性評価</li> <li>・地域ブランドを目指した人参焼酎の開発</li> </ul>
--------	---

## 《トピックス&お知らせ》

### ◆ オンラインで技術相談をお受けします

あいち産業科学技術総合センターでは、県内8か所の技術センター・試験場において、電話、電子メール、御来所といったこれまでの相談方法に加え、オンライン会議システム(※)を使用したオンラインでの技術相談サービスを開始しています。下記の方法で利用いただけますので、是非御活用ください。

#### ○利用方法

センターのWebページ(<http://www.aichi-inst.jp/>)の「技術相談問い合わせ」フォームから、お問合せください。または、各技術センター・試験場へ直接お問合せください。担当する技術職員が、皆様へ連絡して、接続日の事前予約、利用方法の説明をします。

#### ○オンライン会議システム(※)

Cisco Webex Meetings に対応しています。

他の接続方法を御希望の場合、御相談ください。



Web ページの問合せフォーム

#### 【イメージ】



サンプル、機器等の映像を見ながら  
御相談をお受けします



複数のセンターから同時に  
御相談に対応できます

- 詳しくは [http://www.aichi-inst.jp/technical\\_assistance/support/post.html](http://www.aichi-inst.jp/technical_assistance/support/post.html)
- 問合せ先 企画連携部 電話: 0561-76-8306

◆ 2020年度研究成果を動画で発表します

あいち産業科学技術センターの本部及び県内6か所の技術センター・試験場において2020年度に実施した最新の研究成果を、センターのWebページで3月19日（金）から配信しています。視聴は無料です。是非御活用ください。

- 配信期間 2021年3月19日（金）13:00から2021年5月18日（火）12:00まで
- 視聴方法 下記Webページから御覧ください。視聴は無料ですが、通信料は自己負担です。
- 内容 下記の発表テーマを御覧ください。

【発表テーマ】

技術センター・試験場	テーマ
共同研究支援部（本部）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CFRP射出成形品の内部構造が物性に及ぼす影響</li> <li>・電子部品や金属製品を模した金属酸化膜厚みと表面電気抵抗値の関係について</li> <li>・電磁環境試験における測定環境による結果への影響評価</li> <li>・シンクロトロン光を用いた内容物による包材の劣化現象について</li> <li>・電界紡糸法による無機系ナノファイバーのシンクロトロン光による評価</li> </ul>
常滑窯業試験場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水素炎を用いた陶磁器の試作</li> </ul>
三河窯業試験場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いぶし瓦中の鉄酸化物の挙動調査</li> </ul>
瀬戸窯業試験場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釉薬データベース拡充、並びに有効活用の促進</li> <li>・伝統的上絵イッチン技法を活用した新規瀬戸焼製品の開発</li> <li>・蛙目粘土における可塑性評価の実用化</li> </ul>
食品工業技術センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紅血稲を用いた室町清酒の製造評価</li> <li>・米加工品を利用したビール様酒類の開発</li> <li>・シンクロトロン光を活用した高香気性愛知県酵母の開発</li> <li>・ヘッドスペースガスを指標とした菓子類の品質変化の早期判定</li> <li>・食用小菊の機能性飲料素材としての活用</li> <li>・あられの物性の評価方法の検討</li> <li>・AIを使用した毛の種別判定</li> <li>・高温条件下における食品包材の劣化について</li> </ul>
尾張繊維技術センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクチュエータ繊維の加工技術に関する研究</li> <li>・CAD・CAE技術を用いた繊維製品設計の実用化に関する研究</li> <li>・構造色の発現方法に関する検討</li> <li>・遠隔監視するためのIoTデバイスの用途開発</li> <li>・レーザーによる表面微細形状の作成条件検討</li> </ul>
三河繊維技術センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電界紡糸法による多孔質無機系ナノファイバーの開発</li> <li>・多給糸FWを活用したCFRTPパイプ成形技術の開発</li> <li>・紫外線暴露に複合的要素を付与した際の繊維の耐久性評価</li> <li>・環境因子による原糸の破断面解析に関する研究</li> </ul>

※産業技術センター（刈谷市）の研究成果発表は、2021年6月に工業技術研究大会において行います（別途発表予定）。

- 詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/r030319-seikahappyo.html>
- 動画視聴 <http://www.aichi-inst.jp/research/introduce/>
- 問合せ先 企画連携部 電話：0561-76-8306

## ◆ 輸出磁器の希少な加飾技法「凸盛り」<sup>でこも</sup>が現代の瀬戸焼に蘇ります

上絵付けの技法として絵具をレリーフ状に盛り上げた凸盛りは豪華で装飾性が高く、他の陶磁器産地に例がない希少な技法で、明治から昭和にかけて名古屋港から輸出された陶磁器製品の一部に施されました。瀬戸窯業試験場では、凸盛りを現代の瀬戸焼に活用するために、本技法の数少ない継承者である杉山ひとみ氏の協力を得て、2019年度から資材や焼成等の条件やデザインの研究開発を進めてきました。

この度、凸盛りにより華やかな上絵付けを施した置物を始め、瀬戸焼の特徴を生かしつつ、これまでにない凸盛り製品が完成しました。凸盛りを活用したい企業の方は是非お問合わせください。

また、本技術については前ページ (p.2) の掲載記事、研究成果の発表動画「伝統的上絵イッテン

技法を活用した新規瀬戸焼製品の開発」の中でも御紹介しておりますので、是非御覧ください。



凸盛りを施した招き猫置物(左)と凸盛り龍(右)  
招き猫素地提供：(有)丸窯製陶所

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/seto-dekomori.html>

●問合せ先 瀬戸窯業試験場 製品開発室 電話：0561-21-2116 担当：長谷川

## ◆ 強風を伴う降雨を再現し粘土瓦の防水性能を評価する試験設備を導入しました

近年、局地的豪雨や竜巻、突風などの増加といった気象現象の変化が顕在化し、屋根の防水性能の向上が求められています。

三河窯業試験場は、粘土瓦の防水性能を評価する送風散水試験用設備を導入しました。本設備は、強風を伴う降雨を再現した試験が可能です。送風散水方式による試験で水密区分の判定を行い、粘土瓦などの屋根葺(ふき)材の防水性能を客観的に評価します。

風雨災害に強い屋根葺材の開発・製品化や施工技術の向上のために、是非お役立てください。三河窯業試験場では、企業の皆様から、本設備を使用した試験の御依頼を受けています。御連絡お待ちしております。

<設置場所>

常滑窯業試験場

常滑市大曾町4丁目50番地



<主な仕様>

設備名：送風散水試験用設備 TYPE RW 60-31  
(碧南特殊機械(株)製)

散水量：1 ℓ/m<sup>2</sup>・分 (1時間降水量 60mm 相当)

風速：最大 31 m/s

試験体架台寸法：幅 2 m × 長さ 2.6 m

勾配：2~6寸 (0.5寸きざみ、0寸も可能)

依頼試験手数料：22,300円 (1試験当たり)

●詳しくは <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/mikawa-yougyou-kawarashiken.html>

●問合せ先

【試験・技術相談に関すること】

三河窯業試験場 電話：0566-41-0410 FAX：0566-43-2021

【設備の見学に関すること】

常滑窯業試験場 電話：0569-35-5151 FAX：0569-34-8196